

カリキュラムガイド

2021



神田外語学院

目次

1.	建学の理念	1
2.	教育の理念	1
3.	学院のあゆみ（抜粋）	1
4.	設置課程及び学科	2
5.	教務に関して	3
	教務関係諸制度	5
	留学科 教務関係諸制度.....	8
	英語基礎養成科 教務関係諸制度	11
	神田外語学院コンピューター使用規程.....	12
6.	学院生活諸注意.....	14
7.	サポート制度	17
8.	各種制度／施設／行事等	21
	〔1〕 編入	21
	〔2〕 留学	26
	〔3〕 その他の制度紹介	29
	〔4〕 学習支援施設.....	30
	〔5〕 イベント	32
	〔6〕 学生活動.....	33
9.	カリキュラムについて.....	34
	〔1〕 各学科の特色.....	34
	〔2〕 選択科目	62
	〔3〕 その他の単位認定制度	62

1. 建学の理念

私たちの建学の理念は「言葉は世界をつなぐ平和の礎（いしづえ）」。世界中の人々と、言葉を通じたコミュニケーションによって理解を深め、世界の架け橋となる人材を育てたいという思いが込められています。

2. 教育の理念

建学の理念の実現に向けて、神田外語学院の教育の理念は次のように設定されています。

■ コミュニケーション

- (1) 効果的な対人コミュニケーションができる人材を育てます。
- (2) グローバル社会の進展に対応できる能力を養成します。

■ 自律

- (1) 自らの特性を理解し、目標を立て、行動する能力を養成します。
- (2) 分析力、判断力を育成し、効果的な問題解決の実践を可能にします。

■ 社会貢献

- (1) 自己研鑽及び社会活動への参画を促し、社会を先導できる人材を育成します。
- (2) 寛容・忍耐・利他主義の精神を養い、自らの人道的価値を高めます。

■ 先進

- (1) 新しい考えの中から価値ある物を見極め、自ら創造する能力を育てます。
- (2) 最先端技術を活用した学習環境を提供し、高度情報化社会に適応できる能力を育てます。

3. 学院のあゆみ（抜粋）

語学系の専門学校として長い歴史を持つ神田外語学院。皆さんも神田外語学院の歴史を刻む大切な一人です。目標に向かってがんばりましょう。

- | | |
|------|---|
| 1963 | 神田外語学院創立 |
| 1969 | 学校法人佐野学園設立 |
| 1976 | 専門学校法施行により、外国語専門課程の専門学校として認可を受ける |
| 1987 | カリキュラム大改訂 姉妹校「神田外語大学」が開学 |
| 1992 | 神田外語大学英米語学科への1年次推薦入学制度導入 |
| 1994 | KIFL タスクベース学習法を導入
マルチメディア教育開始国際研修センター「ブリティッシュヒルズ」オープン |
| 1995 | 1994年度卒業生（1995年3月卒業生）より「専門士」の称号授与 カリキュラム大改訂全コースにKIFL タスクベース学習法を導入 |

- 2001 神田外語大学英米語学科への3年次編入学制度導入
- 2009 VISTA (Village of Innovative Study and Training Access) の設立
- 2010 Hybrid English Learning Program(HELP)導入／The Culture & Food Kitchen 設立
- 2012 6号館リニューアルオープン 国際ビジネスキャリア科、英語コミュニケーション専科開始
- 2014 アジア／ヨーロッパ言語科にインドネシア語、ベトナム語、タイ語各言語コーススタート
- 2015 8号館に京急観光神田外語学院旅行センターをオープン
- 2015 Multilingual Opportunities and Valuable Experiences (MOVE)の設立
- 2018 9号館完成
- 2019 10号館完成

4. 設置課程及び学科

2021年度現在、当学院には2年制専門課程と1年制専門課程が設置されています。2年制専門課程で学ぶためには、高等学校卒業又はそれと同等以上の資格が必要で卒業までの総授業時数は2080時間です。各専門課程に設置されている学科は以下の通りです。

〔1〕2年制専門課程・学科

- 英語専攻科
 - ・通訳・翻訳専攻 ・医療通訳専攻 ・英語キャリア専攻 ・大学編入専攻
- アジア／ヨーロッパ言語科
 - ・フランス語コース ・スペイン語コース ・中国語コース
 - ・韓国語コース（・語学専攻 ・韓国大学編入専攻）
 - ・インドネシア語コース ・ベトナム語コース ・タイ語コース
- 児童英語教育科
- 国際ビジネスキャリア科
- 国際観光科
- 国際ホテル科
- 国際エアライン科
 - ・キャビンアテンダントコース ・グラウンドスタッフコース
- グローバルコミュニケーション科
- 留学科
 - ・海外大学3年次編入コース ・コミュニティカレッジコース

〔2〕1年制専門課程・学科

■ 英語基礎養成科

■□■□ 専門士 ■□■□

神田外語学院は専門学校の特修課程であることを文部科学省より認可されており、2年制専門課程では、規定の単位を修得した場合、卒業時に「専門士」の称号が授与されます。

専門学校の教育は大きく分けて8分野に区分され、それぞれに関連の学科が設置されており、全ての分野で一定の条件を満たしている専門学校の場合は、「専門士」の称号を取得することができます。

「専門士」の称号授与には、修了した課程・学科名が記載されています。そのため、学習した技術、技能、教養の内容を第三者に提示することができます。また、「専門士」の称号は、共通した基準に基づいて文部科学大臣が認定する学科に付与されますので、その社会的評価と信頼は安定且つ恒久的なものです。

専門学校の特修課程を修了していることで、それを編入学の出願資格としている多くの大学への編入学が可能となっています。

5. 教務に関して

〔1〕授業について

授業は所定の教室において、月曜日から金曜日までの、9時20分から17時00分の間に行います。1授業時間の単位は45分間です。

午 前	1 限 目		2 限 目	
	9:20~10:05	10:10~10:55	11:05~11:50	11:55~12:40

午 後	3 限 目		4 限 目	
	13:40~14:25	14:30~15:15	15:25~16:10	16:15~17:00

〔2〕成績について

出席時間数・授業態度・発表・テスト・提出物等で判断されます。それぞれの科目が合格になるためには、各教科の成績で合格し、さらに出席時間数でも基準を満たしていなければなりません。

評価	点数	成績証明書	Grade Point(GP)
合格 — A	90~100 点	「秀」と表示	4.0
合格 — B	80~89 点	「優」と表示	3.0
合格 — C	70~79 点	「良」と表示	2.0
合格 — D	60~69 点	「可」と表示	1.0
合格 — P	—	「合」と表示	—
不合格 — F	59 点以下	不合格科目名は表示しない	0.0

★GPA(Grade Point Average)は下記の計算により数値化されます。(P 評価の科目は除く)

$$\text{GPA} = \frac{\text{履修科目の GP の総和}}{\text{履修科目数}}$$

〔3〕 出欠席及び遅刻について

1. 全ての授業に出席することが、授業効果のうえで最も重要です。やむを得ぬ場合を除き、全ての授業に出席して下さい。出席率は成績評価のうえでも重要な部分を占めています。授業への出席率が 75%に満たない履修科目がある場合、担当講師による成績評価にかかわらず、その科目の単位修得資格を失いますので、自分の遅刻・欠席回数をしっかりと把握しておいて下さい。

注意：再履修科目の単位修得にかかわる出欠要件については、通常学期とは異なりますので注意して下さい。

2. 出席は、授業ごとにその授業の担当講師が点呼をとります。名前を呼ばれたら大きな声ではっきりと返事をして下さい。声が小さいと出席を確認できず、欠席扱いとなることがあります。又、点呼を取った時に教室内にいなかった場合には欠席扱いとなります。
3. 授業開始後 15 分未満は遅刻、15 分以降は欠席となります。学期中 3 回の遅刻があると 1 回の欠席となります。又、授業間の休憩時間終了後も教室内にいない場合には、「遅刻」又は「欠席」になります。

但し、遅刻入室は授業進行に重大な支障をもたらすので、15 分未満であっても担当教員が入室を拒否し、欠席とすることがあります。早退についても、各授業の終了時間の 15 分前より早く退室した場合には、欠席扱いとなります。

教務関係諸制度

留学科、英語基礎養成科以外の学科

〔1〕 学科目

1. 学科目は、以下のように構成されます。

A. 共通科目 B. 専門科目・専攻科目 C. 選択科目

2. 学科科目

A. 共通科目

下記の各分野の科目が設定されています。但し、入学年度、学科によって設定科目が異なりますので、詳細については各学科別単位修得区分で確認して下さい。

(1) English for International Communication (EIC)

(2) Hybrid English Learning Program (HELP)

(3) 英語基礎演習（英文法）

(4) TOEIC 講座

(5) キャリア開発

(6) Business Software Training (BST)

B. 専門科目・専攻科目

各学科の専門科目・専攻科目に関しては、各学科単位修得区分で確認して下さい。

C. 選択科目

選択科目は原則として3学期に履修します。

選択科目の卒業要件単位は1単位～14単位で、学科により異なります。（選択科目がない学科もある）

詳しい科目内容は、選択科目登録時 KIFL Info-web 上に掲載される3学期履修登録ガイドブックを参照して下さい。

〔2〕 時間割の構成

1. 総説

各人の時間割は、共通科目と学科別指定専門科目、さらに選択科目を含んだ3分野から構成されています。

2. 学期、単位、授業時間、授業形態

1年間で学期は、1学期・2学期・3学期に分かれます。

1・2学期は原則として各16週で1学期、3学期は8週で構成され、合計40週で1学年としています。

1単位は、45分の授業を週1回、1学期間受講し、合格した場合に修得できる単位数です。1・2学期は、2授業時間（90分＝45分×2、途中5分間の休憩）の授業を週1回、16週受講することで2単位となります。[学科別単位修得区分で、(2)と記載]

但し、3学期は、8週となるため、週に1回の科目は1単位になります。

また、2授業時間（途中5分間の休憩）を1コマと呼びます。

授業は実践力を養うための実習や演習が主となります。一部講義科目の扱いを受けるものもあります。

3. 学期授業日、及び単位修得区分

A. 学期授業日

1学期：4月19日～7月30日

2学期：8月30日～12月13日

3学期：1月7日～3月7日

B. 単位修得区分

2年制専門課程を卒業するためには、単位修得区分に従い、各学科で定められた授業科目および所定の単位を修得しなければなりません。（※この単位修得区分は、2年間に於ける各学期末・3学期での標準修得単位数を示し、「卒業見込証明書」発行の際の基準となります。）

〔3〕履修科目、単位について

A. 共通科目

1. 共通科目は、学年で「1」と「2」に分れています。

（例：1年生—EIC1、2年生—EIC2）。

但し、単位は学年毎に独立していますので、成績表上、各科目は学期毎にⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳというように分かれています。単位の配分は科目によって異なりますので各学科単位修得区分を参照して下さい。

2. 共通科目は、卒業までに必要単位をすべて修得しなければなりません。

各学期で単位が認定されますが、不合格となり単位が修得できなかった科目については、指定される再履修講座又は再履修課題（受講登録料別途必要）を受講・合格し、不足単位を補うことになります。

再履修の履修可能単位には制限があり、不合格科目が多数あると進級や卒業に支障をきたしますので十分に注意して下さい。

再履修講座の詳細に関しては、別途発表します。

B. 専門科目・専攻科目

英語専攻、アジア／ヨーロッパ言語、児童英語教育、国際ビジネスキャリア、国際観光、国際ホテル、国際エアラインの各学科

学科別の専門科目・専攻科目は、学期毎に単位が認定されます（2学期以上をまたぐ科目もある）。不合格となり単位が修得できなかった科目については、再履修講座、又は再履修課題（再履修登録料別途必要）が設定され、それを受講・合格することによって未修得の単位を補うことになります。それぞれの科目の再履修がどのよ

うな形態で行われるかについては、再履修案内（別途掲示）を参照して下さい。

総修得単位数が卒業要件を充たしていても各学科別の指定専門科目を全て修了していない場合には、卒業が認められません。

C. 選択科目について

選択科目は主に3学期に履修します。卒業に必要な単位数は、各学科で指定されます（各学科別のカリキュラム表を参照）。

1・2学期は、2授業時間（90分＝45分×2、途中5分間の休憩）の科目を週1回受講・合格で2単位の設定となっていますが、3学期に関しては、通常学期より短い期間で行われますので、2授業時間の科目を週2回受講し合格した場合に2単位修得となります。

選択科目は、3学期で履修するほかに各種資格検定試験の合格、海外短期留学その他、任意で受講する講座の修了等でも単位が認定される場合があります。（認定される検定試験及び単位数については、P64～67参照）

留学科 教務関係諸制度

コース名称と略称

- ① 海外大学 3 年次編入コース → UTC
- ② コミュニティカレッジコース → CCC

学校名称と略称

- ① 提携 4 年制大学 → 提携 4 大
- ② 提携コミュニティカレッジ → 提携 CC

1. 学科科目構成区分

- ① 留学準備科目 (Preparatory Subjects)
- ② 大学単位認定科目 (Accredited Subjects)
 - (1) 共通科目 (UTC・CCC 共に履修する科目)
 - (2) UTC 科目 (UTC のみで履修する科目)
 - (3) CCC 科目 (CCC のみで履修する科目)
 - (4) 夏季特別講座 (Summer Program)UTC は任意受講、CCC は全員受講

2. 学科科目

① 留学準備科目

省略記号	科目名
NTG	ノートテイキング
RVD	リーディング&ボキャブラリー
TFL	TOEFL 準備講座
ORT	留学オリエンテーション
CG	キャリアガイダンス

② 大学単位認定科目

(1) 共通科目

UTC	CCC	科目名
COMM3	COMM122	コミュニケーション学 パブリックコミュニケーション基礎
CSCI5	CSCI110	情報システム学 コンピュータ基礎
ECON40	ECON121	経済学 ミクロ経済学基礎
EES1 (w. Lab.)	GEOL110/111	地質学 自然災害と地球科学
ENGL10	ENGL120	英語学 カレッジライティング

GEOG2	GEOG130	地理学 文化地理学基礎
HIST12	HIST109	歴史学 アメリカ史 (1865 年以後)
HUM11	HUM120	人文学 西洋文明
MATH45	MATH120	数学 数学基礎
MATH100 (STAT100)	MATH100	数学 統計学基礎
MUS9	MUS110	芸術学 音楽

(2) UTC 科目

省略記号	科目名
ARTH11	芸術史学 現代アート
COMM7	コミュニケーション学 パースエーション
CFS38	家庭学 生涯設計・人生開発論
ECON40	経済学 ミクロ経済学基礎
ECON50	経済学 マクロ経済学基礎
ENGL20	英語学 文学基礎
HIST11	歴史学 アメリカ史 (1865 年以前)
LING6	言語学 リーディング&ライティング中級
LING10	言語学 リングイスティックス基礎
PHIL25	哲学 論理的推論法
SOC1	社会学 社会学基礎

(3) CCC 科目

省略記号	科目名
SPAN120	スペイン語

(4) 夏季特別講座

UTC は任意受講、CCC は必修科目

UTC	CCC	科目名
BIOL10 (w. Lab.)	BIOL120 (w. Lab.)	生物学 ライフサイエンス
PLSI2	POSC121	政治学 米国の政治と政治機構

〔UTC〕

1 年生	1 学期	4 月 13 日～7 月 9 日
	必修補講または夏期講座（任意受講）7 月 12 日～7 月 30 日	
	2 学期	8 月 31 日～12 月 3 日（特別補講～12 月 15 日）
	3 学期	1 月 7 日～2 月 25 日（特別補講～3 月 8 日）

2 年生	4 学期	4 月 13 日～7 月 9 日
	必修補講または夏期講座（任意受講）7 月 12 日～7 月 30 日	
	5 学期	8 月 31 日～12 月 3 日（特別補講～12 月 15 日）
	6 学期	1 月 7 日～2 月 25 日（特別補講～3 月 8 日）

※ 6 学期：特別補講
5 学期修了時の卒業見込判定において

- ・ 出席率（4～5 学期間）75%未満（総授業時間に対し）
- ・ 落第科目 3 科目以上のいずれかに相当する場合は、理由のいかんを問わず 6 学期の特別補講に出席し、卒業規定を充たさなければならない
（※特別補講の履修詳細は別途定める。）

〔CCC〕

1 年生 (2020 年)	1 学期	4 月 13 日～7 月 3 日
	夏季講座	7 月 6 日～7 月 24 日
	2 学期	8 月 31 日～12 月 4 日
	3 学期	1 月 7 日～2 月 26 日

2 年生	提携 CC 留学生	編入時期は、留学の決定した提携 CC の年間カレンダーに基づき、直近で入学が認められる学期（時期）からとする。個人の都合でこれを変更（前倒し、延期）することは認めない。 編入後の現地大学在籍期間は 3 学期修了時～最長で翌年 12 月までとする
	UTC コース変更生	UTC2 年生のカレンダーに準ずる

英語基礎養成科 教務関係諸制度

〔1〕 学科目

1. 英語基礎養成科の学科目は専門科目のみで構成されています。1 学期 32 単位、2 学期 32 単位、3 学期 14 単位を修得。
2. 時間割の構成
 - a) 総説
各人の授業時間割は全て専門科目で構成されています。
 - b) 学期授業日及び単位修得区分
 - ① 学期授業日
1 学期：4 月 19 日～7 月 30 日
2 学期：8 月 30 日～12 月 13 日
3 学期：1 月 7 日～3 月 7 日
 - ② 単位修得区分
昼間部専門課程の英語基礎養成科を卒業するためには、英語基礎養成科単位修得区分の表に従い、最低必要な 78 単位を履修合格しなければなりません。

〔2〕 単位の見方

1. 学期、単位、授業時間、授業形態
1 年間は 1 学期・2 学期・3 学期に分かれます。1・2 学期は原則として各 16 週で 1 学期、3 学期は 8 週で 1 学期、合計 40 週で 1 学年としています。
卒業に必要な単位は 78 単位です。1 単位は、45 分の授業を週 1 回、1 学期間受講し合格した場合、修得できます。
多くの科目で、学期毎に 2 単位となっていますが、この場合 2 授業時間〔90 分=45 分×2、途中 5 分間の休憩〕の授業を週 1 回、1 学期間受講することになります。したがって、4 単位の科目では 2 授業時間の授業を週 2 回となります。
但し、3 学期は、1・2 学期より短い期間で行われますので、2 単位の科目の場合、2 授業時間を週 2 回受講することになります。
授業は講義形式ではなく、トレーニングを中心とした実践力を養うための実習や演習形式で行われます。一部講義科目の扱いを受けるものもあります。
2. 専門科目
専門科目の卒業要件単位はすべて 3 学期終了時までには修得しなければなりません。上記の通り、各学期で単位が認定されますが、不合格となり単位が修得できない場合は、再履修し、不足単位を補うこととなります。

神田外語学院コンピューター使用規程

〔1〕 概要

本学では国際人を目指す学生にとって ICT 教育は必須と考えます。学内にはそれぞれの教育目標に適化されたコンピューター教室があり、学院の語学・専門カリキュラムを支えています。

〔2〕 コンピューター使用規定

コンピューターは多くの学生が利用するものなので、ルールやマナーをお守り下さい。下記の事項に違反した場合には処罰を含む、相応の責任を負っていただきますのでご注意ください。

<禁止事項>

- ① 飲食しながら使用する行為。
- ② 基本設定を変更、削除する行為。
- ③ 無断でソフトウェアをインストールする行為。
- ④ 周辺機器を取り外し、教室から持ち出す行為。
- ⑤ 学習目的以外に使用する行為。

<遵守事項>

- ① 授業時間以外に長時間占有しないこと。
- ② 使用後は必ずログオフをすること。次の利用者を考えて、整理整頓を心がけること。
- ③ 異常や故障を発見した場合は直ちに担当講師、スタッフに届け出ること。

〔3〕 インターネット及びメール使用規定

インターネットとメールは、学生であれば、どのコンピューターからでも使用できます。メールアドレスは一人一人に渡され、本人であることの認証となりますので、パスワードは他人に知られないように管理して下さい。尚、以下に示す規定の中には、違反すると犯罪となるものも含まれているので厳守して下さい。

- ① 画像やデータ、文章を引用するときは、必ず著作者名及び引用先を明示すること。
- ② 売買、政治活動、宗教活動をしないこと。
- ③ 公序良俗に反する情報の発信・公開をしないこと。
- ④ 授業では学校規定の Web メール(KIFL mail)を使用すること。
- ⑤ 他人に対する名誉棄損、誹謗中傷等の行為をしないこと。

〔4〕 印刷について

授業や自主学習の際、教室に設置されているプリンタを利用できますが、下記の事項を守って下さい。

- ① 印刷の私的利用は禁止です。

- ② 印刷プレビュー画面で仕上がりを確認し、印刷範囲にミスが無いか確かめること。
- ③ また、必要に応じて両面印刷や集約印刷などを活用し、印刷枚数の軽減を心がけること。
- ④ プリンタの不具合(印刷エラー等)が起きた場合、速やかにスタッフに知らせること。
- ⑤ 他に利用者があることを考え、プリント物は速やかに回収を心がけること。

〔5〕セキュリティ対策とファイル管理責任について

システムによるセキュリティ対策を実施しておりますが、不審なサイトやメール、添付ファイルは決して開かないように注意して下さい。その他、下記にもご注意下さい。

- ① メール等のパスワードは個人で管理し、他人には知らせない。
- ② パスワードは定期的に変更すること。
- ③ 個人で作成したデータは責任を持って管理して下さい。過失によるデータ消失の場合、学院は責任を負うことができません。
- ④ 持参した PC は、校内ネットワークへ接続できません。

※グローバルコミュニケーション科についてはカリキュラム上、専用教室で接続を許可しています。

重要

SNS や投稿サイトを利用した学校情報や個人情報の流布、または誹謗中傷等の行為は禁止です。

例1. 授業で配布されたプリントやデータを発信する行為

例2. 学校の施設内に限らず、公序良俗に反する動画・写真撮影及び発信する行為

上記のような書き込み、動画・写真の発信などは犯罪に問われることもあり悪ふざけでは済まされない場合もあります。

6. 学院生活諸注意

〔1〕 学生への連絡方法

学生への連絡は、基本的に掲示板や KIFL Info-Web を通じてお知らせします。登下校の際には、必ず掲示板を見る習慣をつけ、連絡、呼び出しの見落としがないようにしてください。

■ 掲示板

掲示板の内容は階によって異なります。どの情報がどの場所に掲示されるのかしっかり把握してください。

本館 2 階	<p>学生支援部（学生支援チーム）・教務部からのお知らせ</p> <p>【授業・特別講座関連】 履修・再履修案内／選択科目履修登録／進級・卒業判定案内／教材販売／検定対策特別講座／学内 TOEIC 案内／検定試験実施補助等のアルバイト募集など</p> <p>【イベント・説明会実施関連】 新年度ガイダンス・オリエンテーション案内／卒業式・卒業パーティー案内／海外団体研修説明会案内／神田外語大学 1 年次推薦、2・3 年次編入学制度及び学院選抜試験／卒業アルバム／課外活動など</p> <p>【検定試験関連】 各種検定試験案内／合否発表など</p> <p>【奨学金他】 奨学金／外部一般案内／学生相談室からのお知らせなど</p> <p>キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）からのお知らせ 【就職活動関連案内】ガイダンス・会社説明会案内等</p>
本館 3 階	<p>大学編入センター／学生支援部（編入学支援チーム）・キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）からのお知らせ</p> <p>【大学編入関連】 大学編入課程案内／大学編入センター／学生支援部（編入学支援チーム）お知らせ／編入実績／講座案内等</p> <p>【アルバイト求人情報】（キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム））</p>
本館 4 階	<p>留学センターからのお知らせ</p> <p>留学説明会案内／各種申し込みなど</p>
本館 5 階	<p>VISTA からのお知らせ</p>

	開館情報／イベントのお知らせ 新入荷 DVD／CD のお知らせなど
本部ビル 1 階	MOVE からのお知らせ 会館情報／イベントのお知らせ／オフィス・アワーズ／Foreign Language Lounge (FLL) のタイムスケジュール
本部ビル 5 階	留学科関連のお知らせ 【授業・特別講座関連】 再履修案内／進級・卒業判定案内／学内 TOEFL 案内／学生呼び出しなど 【イベント・説明会実施関連】 新年度ガイダンス・オリエンテーション案内／卒業式・卒業パーティー案内／留学説明会案内など

■ KIFL Info Web (<http://info.kifl.ac.jp/>)

掲示板の他に、WEB 上でも情報を公開しています。特に重要なお知らせや緊急なお知らせを掲示しますので定期的な確認が可能です。掲示板と併せて活用してください。

〔2〕学内／学外マナー

■ 授業中は携帯を OFF に

当然のことですが、授業中は iPad を除き携帯電話やその他通信機器の電源は必ず OFF にして、カバンの中に入れてください。違反をした場合には授業を受けることが出来ません。

■ 飲食のマナーを守りましょう

基本的には、PC などの機材を設置している教室・施設での飲食は厳禁となっています。

また、飲食が許されている場所でもマナーを守らなければ飲食が禁止となる可能性もあります。ごみの始末や後片付けなどに注意して、みんなが気持ちよく施設を利用できるように心がけましょう。

■ 千代田区「生活環境条例」施行に伴う路上喫煙等の禁止について

2002 年 10 月 1 日より、千代田区では区内の道路、公共の場所を誰もが安心して快適に利用できるよう、区内全域で「安全で快適な千代田区的生活環境の整備に関する条例」（「生活環境条例」）を施行しました。条例に違反した場合、罰金等の対象になります。詳細は、「千代田区生活環境条例 ポイ捨て.com」ホームページ (<http://www.poisute.com>) を参照してください。

本館や3号館入り口は、学生ばかりでなく、企業の人事担当者や、社会人講座に出席される方々など、多くのお客様が通られます。階段に座り込んだり、タバコを吸ったりすることは出来ません。喫煙の際は必ず決められた場所を利用してください。マナー違反が認められた場合は厳しい処分の対象となります。

7. サポート制度

何か分からないことがあるとき、悩んでいることがあるとき、相談できる場所、相手を知っているかどうか充実した学生生活を送るための決め手となります。学院で過ごす時間が充実したものとなるように、上手にサポート制度を活用してください。

〔1〕各部署担当分野

各センターの担当分野は以下のとおりです。気軽に声をかけてください。

部署	担当分野	場所
総務部	学費 施設管理 等	本館 1 階
学生支援部（学生支援チーム）	学生生活／学校行事全般／奨学金／再履修受付／成績管理／各種検定実施／海外団体研修／各種証明書受付・発行／資格試験合格証発行等／教材について	本館 1 階
教務部	カリキュラム／授業内容／教員に関する相談／各種検定試験対策講座運営等／国内・海外研修／TOEIC®テスト、その他語学試験	本館 1 階
キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）	個別就職相談／就職活動ガイダンス／会社説明会／就職関連セミナー運営／卒業生就職支援活動等	神田外語本部ビル 2 階
留学センター	個人参加型留学／短期語学・正規大学留学・ワーキングホリデー相談／留学説明会等	神田外語本部ビル 5 階
大学編入センター／学生支援部（編入学支援チーム）	国内大学進学全般／個別編入相談／編入説明会実施	神田外語本部ビル 5 階

〔2〕各部署担当者からのメッセージ

1. 学生支援部（学生支援チーム） 榎澤 聡

新入生の皆さんが在学中、最も関わりを持つことになるのが学生支援部（学生支援チーム）です。皆さんが充実した学生生活を送れるよう、最大限のバックアップをしていきます。学生支援部（学生支援チーム）では常時、皆さんの多岐にわたる相談や悩みに応えています。たとえば進級や卒業に関すること、編入学、留学、就職といった進路相談、健康や学費に関すること、また友人関係の悩みなど、相談内容も多岐に亘っています。どうしようか迷ったり、悩みにぶつかったりした時は気軽に学生支援部（学生支援チーム）へ顔を出してください。皆さんと一緒に考え、答えを探していきたいと思います。

2. 教務部 池田 政隆

教務部では、皆さんのカリキュラム、授業スケジュール、教科書選定など、教育部門全般を扱う仕事を担当しています。また、成績や TOEIC などの結果の分析を行い、より効果的で将来に役立つ内容のカリキュラムを作成することを使命と考えています。皆さんや先生方の意見などを集約して、常に最高の教育環境を整えるように努力しています。各学期末には、皆さんにアンケートを実施させていただいています。これは、皆さんのニーズや希望を効果的な形で授業作りに反映させるために実施しているものです。

神田外語学院の教務部は、皆さんが限られた時間の中で、最も教育効果が上がり、皆さんの夢の実現を最大限サポートできるような満足度の高い教育内容を目指しています。入学後は遠慮なく、ご相談いただけたら幸いです。

3. キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム） 阿部 潔

キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）は、皆さんの就職についてサポートを行なっています。就職活動に必要な自己分析や企業研究の方法は1年次からガイダンスで提供していきます。また、イベントや企業説明会を開催して、皆さんが自主的に就職活動をしていけるような環境を作っています。

実際に選考が近づくと、皆さんと一緒に希望や適性を相談しながら、具体的な応募書類の書き方から面接練習まで、内定が取れるまで支援を続けていきます。

学院の卒業生は、多くの企業で活躍をしていて、そんな先輩たちが就職活動してきた資料や、学校に頂くすべての求人情報がキャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）にはあり、自由に閲覧することができます。

皆さんが学院で過ごす2年間は、想像以上に早く過ぎていきます。自分はどのような仕事に向いているのだろうか？どのように就職活動したら良いか分からない、そんな悩みでも結構です。一人一人が納得のいくような進路を選ぶことが出来るようなサポートをするため、キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）はあります。入学後はいつでも遠慮なく相談に来てください。

〔3〕 学生支援カウンセリング制度

学生の皆さんが、より充実した学生生活を過ごせるように、下記のような様々な個別相談に対応するカウンセリング制度があります。就職相談をはじめ、進路に関する質問や学習方法、留学相談、大学編入、ライフカウンセリングなど、あらゆる相談について専門のアドバイザーからアドバイスを受けられます。

1. 就職カウンセリング（就職相談）

場所：神田外語本部ビル2階 キャリア教育センター／学生支援部（就職支援チーム）

業界別の専門の担当者が就職に関するあらゆる相談に応じます。就職に関する各種ガイダンス・説明会なども企画しています。

2. 学習アドバイジング

場所：3号館1階 VISTA

「英語の勉強方法が良くわからない」「TOEIC のスコアがなかなか上がらない」等、自分一人で考えても分からない事について専門のラーニングアドバイザーが丁寧に細かく指導します。

3. 海外留学カウンセリング（語学留学・正規留学・ワーキングホリデー）

場所：神田外語本部ビル5階 留学センター

留学センターでは、在学中の短期語学留学・卒業後の正規留学・ワーキングホリデーなどについて、留学先の紹介や手続き上、学習上のアドバイスをを行っています。通常のアドバイジング業務に加え、情報発信センターとして、留学先や目的別に、説明会を定期的に開催しております。留学に関する相談・カウンセリングは予約制（KIFL Info-web から予約）です。

4. 大学編入学カウンセリング（神田外語大学・他大学）

場所：神田外語本部ビル5階 大学編入センター／学生支援部（編入学支援チーム）

神田外語大学・他大学への受験対策方法や、編入学全般についての個人相談に応じ、個人指導が受けられます。（KIFL Info-web から予約）
センター主催の各種説明会や講座が実施されるので併せて出席して下さい。

5. ライフカウンセリング（精神・心理カウンセリング）

場所：神田外語本部ビル4階 学生相談室

悩みや、迷いの多い学生生活、そして、色々なことが気になる年代です。学生相談室では、専門のカウンセラーが、皆さんが直面する様々なことに対して、一緒に考え、改善・解決に向けてのお手伝いをします。もちろん相談の秘密は守られます。気軽にご利用下さい。

<相談内容>

学院生活に関すること、あるいは自分にとって大切なことなら、どんな相談にも応じます。たとえば、次のような相談がよく聞かれます。

★自分自身

「イライラする」「落ち込む」「無気力」「孤独感」「不安感」「生きていくのが辛い」
「自分の性格をなんとかしたい」「自分を傷つけてしまう」「人が信じられない」等

★心身の健康（ストレスによる体調不良など）

「食欲のコントロールができない」「眠れない」「呼吸が苦しい」「吐き気がする」等
★家族のこと ★友人関係 ★異性関係 ★他の対人関係
★進路や将来 ★経済的悩み ★その他

6. 健康カウンセリング（医務室）

場所：神田外語本部ビル4階 医務室

看護師が在室し、応急処置はもとより、年に一度の健康診断や日常の健康に関する相談も行っています。※自分の健康保険証を毎日携帯して下さい。

7. 「学生の声」制度

場所：神田外語本館1階 受付窓口横に設置

カウンセリング制度の一環として、神田外語学院では「学生の声」という制度があります。通常のカウンセリングは、学業相談、就職活動、性の悩み、友人関係、健康管理など、個人的な相談についてそれぞれの担当者が対応しますが、この「学生の声」は、より良い授業環境をつくるために、学院が学生の客観的な意見・要望などに耳を傾ける制度です。メッセージは個人的なことではなく、あくまでも複数の学生が関係することに限ってください。氏名が書いていなかったり、いたずらやふざけて書いたメッセージへは回答しない場合があります。

8. 各種制度／施設／行事等

〔1〕 編入

① 大学編入について

専門学校で実践的な語学力・コミュニケーション力を身に付け、その後、大学で更に専門知識を学ぶという進路が可能です。神田外語学院のカリキュラムは2年間で2080時間の授業時間があり、2年制課程のどの学科を卒業しても大学編入学制度を利用することができます。大学編入学の受験資格、選考方法、また合格後の認定単位数等は大学により異なります。編入学を目指す学生は、各大学について詳細な情報を集めることが必要です。学院には大学編入学を目指す学生を強力に支援するため、大学編入課程という放課後の特別課程があります。

A. 神田外語大学1年次推薦入学について

2021年度は下記の通り、1年次推薦入学選抜試験を実施します。選抜試験スケジュール、選抜基準についての詳細は、事前説明会等で配布される資料を確認してください。

1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに神田外語大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に1年次入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ人材を育成する。

2. 募集人員

(注)募集人数は第1期及び第2期選抜の合計数(状況により人数が変更される場合も有)

英米語学科	若干名	イベロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻	若干名
		イベロアメリカ言語学科スペイン語専攻	若干名
国際コミュニケーション学科 —国際コミュニケーション専攻	若干名	アジア言語学科中国語専攻	若干名
		アジア言語学科韓国語専攻	若干名
国際コミュニケーション学科 —国際ビジネスキャリア専攻	若干名	アジア言語学科東南アジア言語専攻	若干名

3. 推薦基準及び条件

次の全ての項目を満たしていること。

- (1) 大学で定められた出願資格を有していること
- (2) 専門学校神田外語学院の専門課程(1年制、2年制)を卒業見込み、または、1年次修了見込みであること
- (3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、在学中の成績・出席状況が良好であること
- (4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- (5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

出願基準詳細については、2021年度出願要項を必ず確認して下さい。

4. 手続きの流れ

1年次推薦入学 学院選抜試験スケジュール

第1期選抜試験	6月上旬	対象：2年生
第2期選抜試験	9月下旬	対象：1・2年生

告知 → 説明会 → 学院選抜試験申込

<p>【選抜基準】下記を総合的に判断</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 成績 2. 出席状況 3. TOEIC 4. 日本語小論文(800字(1時間)) 5. 日本語及び英語面接(個別5~10分)
--

→ 学院選抜試験合格発表 → 大学推薦入学出願手続き → 大学推薦入学試験 → 大学推薦入学合格発表 → 入学手続き

B. 神田外語大学2年次、3年次編入学について

2021年度は下記の通り2年次、3年次編入学選抜試験を実施します。選抜試験スケジュール、選抜基準についての詳細は、事前説明会等で配布される資料を確認してください。

1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに神田外語大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に2年次、3年次編入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ人材を育成する。

2. 募集学科

英米語学科	3年次編入、2年次編入
国際コミュニケーション学科 －国際コミュニケーション専攻	3年次編入、2年次編入
－国際ビジネスキャリア専攻	2年次編入 3年次編入（国際ビジネスキャリア科のみ）
イペロアメリカ言語学科スペイン語専攻	3年次編入のみ
アジア言語学科中国語専攻	3年次編入のみ
アジア言語学科韓国語専攻	3年次編入のみ
アジア言語学科東南アジア専攻	3年次編入のみ

3. 2年次、3年次編入学基準及び条件

次の全ての項目を満たしていること。

- (1) 学院・大学で定められた出願資格を有していること
- (2) 専門学校神田外語学院の専門課程（1年制、2年制）を卒業見込みであること
- (3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、在学中の成績・出席状況が良好であること
- (4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- (5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

出願基準詳細については、2021年度出願要項を必ず確認して下さい。

4. 手続きの流れ

2年次・3年次編入学 学院選抜試験スケジュール

第1期選抜	6月上旬	対象：2年生
第2期選抜	9月下旬	対象：2年生

告知 → 説明会 → 学院選抜試験申込 → 選抜試験

<p>【選抜基準】 下記を総合的に判断</p> <ol style="list-style-type: none">1. 成績2. 出席状況3. TOEIC4. 日本語小論文（800字（1時間））5. 日本語及び英語面接（個別5～10分） <p>注）アジア言語学科・イペロアメリカ言語学科への3年次編入学学院選抜試験受験者は、上記選抜基準に関し、以下の項目が追加されます。</p> <ol style="list-style-type: none">① 専攻語の成績重視② 専攻言語による面接
--

→ 学院選抜試験合格発表 → 大学編入学出願手続き → 大学編入学試験 → 大学編入学合格発表 → 入学手続き

② 大学編入センター／学生支援部（編入学支援チーム）について（神田外語本部ビル5階）

学院から編入学の可能な大学の過去問題や、合格した卒業生の受験報告書などが閲覧できます。また、編入学対策のための図書の貸し出しも行っています。志望校の相談は、専門の講師の個人指導（要予約）が利用できます。簡単な質問についても、職員に相談できます。

③ 大学編入課程について

学院で培った英語力を活かし、毎年200名以上の学生が、4年制大学の2年次又は3年次に編入学しています。学院では大学編入学希望者に大学編入課程講座の受講を薦めています。大学編入課程講座は1年生2学期から2年生1学期まで全3期に渡り、大学編入学に必要な準備をしていきます（一部を除き、主に放課後に実施される有料の講座となります）。

A. 編入学説明会

編入学試験に向けて希望大学の学部学科、設置科目などをリサーチし、志望大学決定から編入学試験までのスケジュールを立て、対策を始められるよう、知識や情報の提供をしていきます。

B. 日本語小論文対策

文章の構成、的確な表現法、修辞法、比喩法、引用法などの小論文の書き方や、自分の考えを論理的に分かり易く表現するスキルを学びます。

C. 編入学試験英語対策

編入学試験に出題される下線部訳、文章の要約、長文の読解など、編入学試験特

有の英語の演習を行います。

D. 学科別専門科目対策

学院の学生が他大学に編入学するためには、選択する学部・学科の基礎を学習する必要があります。(以下の学科の各概論講座は1年次2学期より開講します)

- 開講科目： ①経済学概論 ⑥英語学概論
 ②経営学概論 ⑦言語学概論
 ③国際関係学概論 ⑧コミュニケーション学概論
 ④法学／政治学概論 ⑨英米文学概論
 ⑤社会学概論

また、大学編入課程とは別に、夏期講座・1年次3学期選択科目における対策講座・春期講座、大学入学後の特別対策講座なども行われます。

【大学編入課程（上記A～D）開講スケジュール】

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A		■		■			■					
B												■
C												■
D												■
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A		■		■								
B		■	■	■								
C		■	■	■								
D		■	■	■								

④ manaba「編入学の広場について」

編入学に関する情報は、主にmanaba「編入学の広場」で発信します。編入センターの利用方法をはじめ、編入学対策のための情報、講座やガイダンスの実施案内を掲載していきます。

編入学は情報戦です。

常に新しい情報を受け取れるよう、manabaの通知設定はオンにしましょう。

〔2〕 留学

1. 学院における留学の種類（個人参加型・団体参加型）

神田外語学院の海外留学制度には、**A. 団体参加型** **B. 個人参加型** の2種類があります。

A. 団体参加型海外留学

団体で参加する学校主催の海外語学研修のことをさします。団体参加型の海外留学は、渡航前に事前研修会があり、海外は初めてという人でも安心して参加できます。また、ホームステイに力を入れており、留学先の生活をたっぷり体験できるのが魅力。どのコースにも2日～4日間程度の観光旅行が予定されています。終了後に自由選択科目として単位が認定されます。尚、学院で主催している団体参加型海外研修プログラムに参加した場合は、個人で単位申請をする必要はありません。

■ 海外研修プログラム

a) 夏季アイルランド研修（約1ヵ月）

【対象】1・2年生

【条件】

1年生：1学期終了時点で、1学期の共通必修科目・学科別指定専門科目の履修単位を全て修得可能であること

2年生：1年次の3学期間の選択科目以外の科目を除く全ての科目を修得していること

b) 春季イギリス研修（約1ヵ月）

【対象】1年生

【条件】1年生：3学期終了時点で、全ての科目を修得していること

B. 個人参加型留学

個人留学とは学院在籍中の休暇期間および2年次の3学期中に、学生が個人で語学研修をはじめとする様々な海外研修へ参加できる制度です。（休暇期間は以下のとおり）

夏季休暇（1学期終了時～2学期開始前まで）

春季休暇（3学期終了時～翌年度開始前まで）

※それぞれ、年度毎のスケジュールに準じる（学生手帳等で要確認）。

以下の基準をクリアして留学プログラムを修了した場合には、申請により自由選択科目の単位として認定されますが、夏季及び春季休暇中の個人留学で修得した科目は、選択科目「夏季／春季個人留学（卒業要件外）」として認定され、卒業要件としての選択科目（学科ごとに要件・単位数は異なる）にはなりません。

■ 留学単位認定制度

申請時期	年 2 回 (4 月と 9 月)
認定条件	以下参照

1. 単位認定対象者：昼間部 2 年制及び 1 年制課程学生（除く：留学科）
2. 対象言語：原則的に、英語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語
3. 認定単位数：675 分を 1 単位とする。
4. 留学時期と認定条件
 - (1) 全留学生・留学時期対象：個人留学希望者は、所定の期間中に必ず留学センターへ『留学届』を提出しなければならない。渡航前に「留学届」を提出していなかった場合は、帰国後、単位認定を受けることができない。単位認定の詳細は渡航前に必ず留学センターに確認をすること。
 - (2) 夏季休暇：1・2 年制課程
 - (3) 3 学期：全学科 1 年生対象外。3 学期履修必要単位数（必修科目と選択科目を合わせた単位数）を全て修得できる留学プログラムであること。学科・科目において指定された補講に必ず出席すること。2 年次 2 学期までの科目をすべて修得していること。※年度ごとに留学プログラム参加のためのルールが事前（2 学期中）に案内されるため、必ず KIFL Info-web で確認すること。
 - (4) 1 年次春季休暇：2 年次進級条件を充たしていること。1 年制課程対象外
5. 単位認定時に提出すべき書類等：語学留学終了後、以下の書類等を、所定の申請期間内に留学センターに提出すること。未提出書類がある場合は単位が認定されない。
 - (1) 留学先の学校（以下「当該学校」）が現地の公共機関(国・州・地方自治体)による認定校・認可校であること、または、現地の教育事業認定機関(公共・民間)の加盟校・所属校であることのいずれかを証明する書類・資料。
 - a) 但し、神田外語学院 留学センターを通して留学する場合、または学院指定留学エージェントを通して留学する場合は、これを免除する。
 - (2) 当該学校の発行による、現地での総授業期間と総授業時間数が証明できる資料

1 週間分の授業内容が記された「時間割」でも可とする。
 - (3) 当該学校の発行する「修了証明書」のコピー
 - (4) 短期留学に関するレポート タイトル：「短期語学留学に参加して私が得たもの」1,600 字以上（形式自由）
6. 単位認定申請時期：年 2 回（4 月／9 月）
2F 掲示版および留学センター掲示

7. 申請書類提出先 : 留学センター (神田外語本部ビル 5F)

2. 留学センターについて

① 在学中の語学研修

学院の休暇期間中(夏、春)の語学研修、その他様々な短期語学研修について、カウンセリングやアドバイス、手続きのサポートを行っています。休暇期間中の語学研修参加者に向けて、渡航前の留学説明会等も実施しています。

② 卒業後の正規留学(その他の留学)

学院卒業後に、語学研修や正規留学を希望する学生のカウンセリングやアドバイス、各種手続きのサポートを行っています。

留学に関する相談・カウンセリングは KIFL Info-web から予約可能です。

〔3〕 その他の制度紹介

1. 3 学期選択科目

3 学期において、必修科目に加えて短期集中型の選択科目が履修できます。3 学期には、実に多くの分野・種類の選択科目講座が開講されます。従って、自分の専門分野についてさらに力を伸ばしたい、または専門分野以外の勉強もしてみたい、学院卒業後の進路に必要な知識・技能を身に付けたいなど、それぞれの目的に合わせて勉強することができます。

各学科のカリキュラムによって、選択科目が卒業単位として必修とされている場合とそうでない場合がありますが、学院での 2 年間の学習成果をさらに高めるものとして、是非積極的に利用して下さい。

開講科目等の詳細は、後日発表される自由選択科目履修登録案内で確認してください。

2. 各種資格検定試験合格単位認定

申請時期 年 2 回 (9 月と 2 月)

認定条件 入学後に取得した資格 (級) に対して単位を認定します。単位認定の対象となる検定試験及び認定単位数は P62~68 を参照のこと。

3. 資格取得奨学金

神田外語学院 2 年次に在学し、他の学生の模範となって学業に精勤して下記の資格を取得した学生には、申請により、奨学金が授与されます。(ただし、在学中に一人 1 資格のみとなります。)

対象資格	TOEIC 990 点満点取得 (公開テストのみ) TOEIC 900 点以上取得* TOEIC 800 点以上取得* TOEIC 700 点以上取得* TOEFL ITP 550 点以上* * 公開テストのスコアで提出する場合は日本国内で受験したもの、 IP テストのスコアで提出する場合は本学院で受験したものに限り ます。 実用英語技能検定試験 1 級、準 1 級 実用フランス語技能検定 2 級以上 フランス語 DELF 以上 スペイン語技能検定 3 級以上 スペイン語 DELE B1 以上 中国語検定 2 級以上
------	--

	中国語 HSK 6 級以上 「ハングル」能力検定 2 級以上 韓国語能力試験 5 級以上 実用タイ語検定準 2 級以上 インドネシア技能検定 C 級以上
申請時期	2 年次 2 学期末と 3 学期末の指定された期間内（後日掲示板などにて連絡）
授与条件	① 本学昼間部 2 年制学科の 2 年生による申請であること ② 在学中に取得した資格による申請であること（入学前に取得した資格は不可） ③ 正規時期に卒業できる者 ④ 資格取得を証明できる書類を提出できること ⑤ 広報活動に協力できる者 ⑥ 成績や出席状況に問題がなく、他の学生の模範となる者 ⑦ 有効な申請がなされること ※1 年制課程は対象となりません。

〔4〕学習支援施設

- ① Village of Innovative Study and Training Access（3 号館）施設内は日本語禁止 VISTA は学生がいつでも利用できる最新の学習施設で、語学学習の技能別に地下 1 階と 6 階に分かれています。多種多様な外国語学習用の教材や職業関連科目の教材が、図書室を含む施設内で提供されています。また、学習指導サービスも充実しており、ラーニングアドバイザーやライティングドクターによる指導が学生の語学力向上に役立っている一方、English Conversation Lounge により、英語の会話練習を楽しみながら異文化体験もできる環境が整っています。

地下 1 階：VISTA ACT (Action Communication Training)

当フロアは「コミュニケーション」を目的とした施設で、スピーキング・リスニング・発音・シャドーイング・プレゼンテーション等の練習をする施設となっています。

1. 設備

- (1) パソコン：インターネットに常時アクセス可。
- (2) 貸出し用ノート PC でインターネットにアクセス可。
- (3) Edutainment Booths：3 人まで利用可能、5 室あり。用途は発音やスピーキング練習・DVD 鑑賞・ネットリサーチ等。
- (4) Testing Center：1 人学習用、3 室あり。用途は Edutainment Booths と同様。

- (5) Multi-Purpose Room：3～5 名まで利用可能、用途はグループ学習の他は Edutainment Booths と同様。
- (6) Presentation Booths：3～4 人利用可能、3 室あり。プレゼンテーションの練習用。
- (7) Salon：5～20 名まで利用可能。用途は多目的で、DVD 鑑賞・ボードゲーム・Switch（英語版）・英語カラオケ・プレゼンテーション練習等。放課後には、英語学習や各検定試験対策等のワークショップ・旅行や異文化・音楽等のプレゼンテーションが開催される事もある。
- (8) Learning Management Center：語学スキルアップや語学学習を成功に導く方法や教材、そして新教材の紹介。
 ※上記(3)～(7)のブースと個室は、PC(DVD/CD 使用可能)・辞書等を完備。
 ※Testing Center は一人用個室で試験勉強等の集中学習に最適。

2. 教材

DVD（アメリカから直購入の最新版）・CD(音楽/学習用)・英字新聞（日刊/週刊）・雑誌（英語）・書籍（英語）・タスクシート（スキル毎にレベル別に作成された英語学習用シート）等。

1 階： English Conversation Lounge

学内外の情報を掲示する大型モニター及び英語で会話練習のできるラウンジがあり、そこで ECL（English Conversation Lounge）が開かれています。（スケジュールや利用方法は 3 号館 1 階の Information Counter で提供。）

1. ECL

ヨーロッパ・アジア・アフリカ等世界各国からの English speakers との会話を楽しみながら英会話力を磨き、異文化についての知識を広げることができます。

2. Writing Center / Learning Advising / TOEIC Study Support Center

当センターでは二つの学習指導サービスを実施しています。

- (1) ライティングドクターサービス：英文作成の指導をするライティングドクターによる、英文エッセイ・手紙・E-メール・履歴書・スピーチ等の作成に関する指導。
- (2) アドバイジングサービス：語学教育の専門スキルを持ったラーニングアドバイザーによる、学生との一対一の対話を通して自律学習へ導き、学生が自分に合った学習プランや学習方法を見出すサポートをするサービス。

また、4 号館横の Culture & Food Kitchen では、ECL / FLL 講師による外国語でのクッキングワークショップも開催しています。

6 階：VISTA SILC (Success Independence Learning Center)

当フロアは静かに自学自習ができる施設です。集中して勉強ができるデスクタイプの席はもちろん、くつろげるソファ席もあります。また、新聞（日本語/英語）・各種雑誌・英語訳マンガ・書籍を所蔵しています。書籍は英語をはじめとする各言語のリーディング・ライティング・文法・語彙に関する本、検定試験の対策本、多読本、各学科に関する本、小説や自己啓発本などを所蔵しています。そのほか、フロア内で利用できるノート PC もカウンターにて貸出しています。

- (1) ノート PC (貸出し)：インターネットに常時アクセス可。
- (2) Collaborative Center：12～16 人まで利用可能、用途は主にグループ学習。
- (3) Learning Management Center：語学スキルアップや語学学習を成功に導く方法や教材、そして新教材の紹介。
- (4) 図書館：英語の学習及び検定試験・他言語の学習及び検定試験・職業学科（ホテル・エアライン・ビジネス・観光）・教員用の英語教本・和書各種

※ソファでくつろいで英字新聞・洋雑誌・英語コミック・書籍等を読むことも可能。

② Multilingual Opportunities and Valuable Experiences (MOVE)

MOVE は「言語を通じた知的交友機会を提供する体験型施設」です。アジアとヨーロッパへの関心を高め、各国の文化・歴史・社会・宗教を学ぶ機会を提供し、学習意欲を高める動機付けとなる施設です。展示物に実際に触れることもでき、外国の文化を知るための体験型施設であると同時に、第二言語を学ぶ学生同士の憩いの場でもあります。また、MOVE では学生の語学力の向上を図るため、アジア・ヨーロッパ言語科の言語を使った会話練習をするための Foreign Language Lounge (FLL) 及び同学科の教員が学生の質問に答えるオフィス・アワーズを実施しています。

- ③ ブリティッシュヒルズ(福島県)ーパスポートの要らない英国研修ー(1 年次 2 泊 3 日)
美しく整備された豊かな緑に調和する、石造りや白壁の建物の数々。ここブリティッシュヒルズに足を踏み入れると、そこはもう英国の田園風景。設計はすべて英国人建築家が担当し、12～18 世紀の英国を忠実に再現しました。この理想的な「英国村」で、神田外語学院の学生のために新入生オリエンテーションを初め、1 年次の 2 泊 3 日の英国疑似体験研修等様々な研修が実施されています。

ホームページ <http://www.british-hills.co.jp/>

[5] イベント

① Lunch Time

月に 1 回、外国人の先生方と一緒に昼食を楽しむ English Lunch Time が開催されます。恥ずかしがらず思い切り英語でコミュニケーションをとってみてください。単語や表

現が分からないときは、身近な先生にすぐ聞いてみましょう。一方、MOVE では昼休みにアジア・ヨーロッパ言語科の国々に因んだ Lunch Time や放課後イベントを定期的に行っています。例えば、民族衣装に身を包んで伝統的な踊りを披露する、様々な国の食文化に触れるなどのイベントを開催しています。

② サマーフェスティバル・ハロウィンパーティー・クリスマスイベント

VISTA 主催の季節ごとに行われ、カラオケコンテスト、コスチュームコンテスト、ゲーム・パフォーマンス等、盛りだくさんのイベントです。

〔6〕学生活動

① サークル活動

学院ではサークル・同好会活動を通じて学生生活をより充実させたいという学生を応援しています。サークルや同好会に入会したい方、もしくは自分たちで立ち上げたいという方は、本館 1F 学生支援部（学生支援チーム）まで相談に来て下さい。人生のなかでも最も好きなことに打ち込める学生時代！好きなことを分かち合える仲間と充実した時間を楽しみましょう。

② 学生課外活動

学院では年間を通じて様々な学生課外活動を実施しています。そのなかでも学院最大のイベントが秋に開催される学園祭です。学院ならではの国際色豊かな模擬店や学生有志によるバンド演奏、ダンス発表等ステージパフォーマンスなど内容は盛り沢山です。その他にも豪華ホテルで行う卒業パーティーの企画・運営など学生生活をより充実させる多くの機会があります。

9. カリキュラムについて

〔1〕各学科の特色

英語専攻科

英語専攻科では、細かくレベル分けされた少人数制のクラスで、2年間かけて徹底的に英語を学び、「読む・聞く・書く・話す」の4技能を習得していきます。1年次3学期からはそれぞれの希望により、通訳技術や翻訳技術を学ぶ通訳・翻訳専攻、日本国内でのニーズの高まりに応える医療通訳専攻、就職に備えてビジネスの知識や英語表現を学ぶ英語キャリア専攻、国公立・私立大学への編入学試験対策を行う大学編入専攻に分かれ、卒業後の進路に合わせた英語も学びます。国際社会で通用する英語力を身につけ、就職、大学編入学、海外留学など、多彩な道に進みます。

<専攻コース>

- 通訳・翻訳専攻
- 医療通訳専攻
- 英語キャリア専攻
- 大学編入専攻
 - 神田外語大学編入クラス
 - 他大学編入クラス

めざす資格・検定

TOEIC 700 点以上、TOEIC スピーキングテスト 130 点以上・ライティングテスト 140 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、TOEFL ITP 480 点以上、医療通訳技能検定試験 2 級以上、全国通訳案内士試験、国際連合公用語英語検定 B 級以上、観光英語検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、秘書技能検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門) 2 級以上

英語専攻科

科目名		履修学年・学期			1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3							15
	EIC (E.F)	4	4	2							10
	EIC (E.P)				4	4	2				10
	EIC (I.O)				4	4	2				10
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2								4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2*	2*					4 (医0)
	TOEIC講座 1A	2	2	1							5
	TOEIC講座 1B	2	2	1							5
	TOEIC講座 2				2	2					4
	キャリア開発	2	2	1	2*	2*					9 (医5)
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1							5
専門科目	英語基礎演習 (英文法)	2	2								4
	英語基礎演習 (リーディング)	2	2								4
	英語基礎演習 (英作文)	2	2								4
	英語表現演習	2	2								4
	ジャパン・スタディーズ	2	2								4
	英語資格対策講座				2	2					4
	TOEIC SPEAKING			1							1
	TOEIC WRITING			1							1
	TOEIC S/W				2*	2*					4 (医0)
専攻科目	通訳・翻訳専攻	通訳・翻訳演習 A			2	4	4				10
		通訳・翻訳演習 B			2	2	2				6
	医療通訳専攻	医療通訳演習 A			2	6	6				14
		医療通訳演習 B			2	6	6				14
	英語キャリア専攻	ビジネスキャリアディベロップメント演習			2	4	4				10
		ビジネス英語演習			2	2	2				6
大学編入専攻	大学編入対策 A			2	2	2				6	
	大学編入対策 B			2	4	4				10	
専門補習科目	Foundations for English Learners		(2)	(1)							(3)
	English for the Advanced		(2)	(1)							(3)
選択科目									3		3
合計					75			55			130

※英語専攻科は、1年次3学期より「通訳・翻訳専攻」、「医療通訳専攻」、「英語キャリア専攻」、「大学編入専攻」に分かれます。

※医療通訳専攻の学生は、2年次1・2学期のHELP、キャリア開発、TOEIC S/Wを履修しません（表の*印に該当）。

※専門補習科目は1年次1学期末及び2学期末に対象者を決定し、該当の学生のみが履修をします。取得した単位は、2年次3学期の選択科目の単位として充当することができます。

アジア/ヨーロッパ言語科

フランス語コース

2年間を通して、読み、書き、聞き、話す総合的なフランス語運用能力を体得します。少人数、活気ある楽しい雰囲気の中で徹底的に学ぶということを基本にしています。

フランス語を学び、フランス語圏の文化や歴史を知ることが、新しい世界が広がることを意味します。

本コースの目標は「日本」と「英語圏」だけでなく、よりグローバルな視野に立って物事が理解できるようになることです。個性豊かに自主性を育み、フランス語を通じて新たなコミュニケーションの世界に飛び立てる人材の養成に全力を注いでいます。

めざす資格・検定

実用フランス語技能検定準2級以上、DELF(A2~B1)、TCF(A2~B1)、TOEIC 650点以上、実用英語技能検定2級以上、ビジネス能力検定ジョブパス2級以上、コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ・表計算部門）2級以上

アジア/ヨーロッパ言語科

スペイン語コース

このコースの目標は、スペイン語でコミュニケーションをとるのに必要な基礎力をつけることです。また総合的なスペイン語の力を伸ばして大学編入や留学、就職に備えます。

こうした目標を達成するため、以下の点に焦点を当てて授業を進めます。

- 基礎から中級レベルの文法事項を学び、対話練習等を重ねてコミュニケーションや資格試験に役立つ文法を身につけます。
- 練習や課題を通して日常会話に必要な語彙を身につけます。
- 日常生活におけるさまざまな場面や状況を設定し、既習の文法や語彙を用いながらコミュニケーション力を高めます。
- スペインやラテンアメリカの文化について学びます。

めざす資格・検定

スペイン語技能検定 4 級以上、DELE(中級 B1～中上級 B2)、TOEIC 650 点以上、
実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定ジョブパス 2 級以上、コンピュータ
サービス技能評価試験（ワープロ・表計算部門）2 級以上

アジア/ヨーロッパ言語科

中国語コース

中国語の2年間のコースを通し、聞いてわかる、話せる、書けることを目指します。

- 中国語の発音を短期間で効率よく習得する
- 中国語の基礎を確実に身に付ける
- 中国語の表現能力を徐々にレベルアップし、無理なく着実にコミュニケーション力を高める
- 中国へ行ってすぐに使える中国語を身に付ける
- 現在の中国人の生活について学ぶ
- 興味深く読みやすい新聞記事を理解し、文章中の重要なポイントについて、文法、関連表現を把握できるようにする
- 中国語検定3級以上に合格できる実力をつける

めざす資格・検定

中国語検定3級以上、HSK(漢語水平考試)5級以上、TOEIC 650点以上、実用英語技能検定2級以上、ビジネス能力検定2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上

アジア／ヨーロッパ言語科
フランス語・スペイン語・中国語コース

科目名		履修学年・学期			1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通 科目	EIC (C.S)	6	6	3							15
	EIC (E.F)	4	4	2							10
	EIC (E.P)				4	4	2				10
	EIC (I.O)				4	4	2				10
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2								4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2	2					4
	TOEIC講座 1A	2	2	1*							4(1*)
	TOEIC講座 1B	2	2	1*							4(1*)
	TOEIC講座 2				2*	2*					(4*)
	英語基礎演習(英文法)	2	2								4
	キャリア開発	2	2	1	2	2					9
ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1							5	
専門 科目	専攻語文法	4	4	1							9
	専攻語会話	4	4	1							9
	専攻語検定講座 1	4	4	1							9
	専攻語上級文法				2	4					6
	専攻語上級会話				4	4					8
	専攻語検定講座 2				4	2					6
選択科目				2					2		4
合計		80			50			130 選択科目 ※ (6*)			

※卒業要件ではありませんが、履修をお薦めします。

アジア/ヨーロッパ言語科

韓国語コース

昨今の K-pop 人気等により韓国語を学ぶ若者が急増するとともに、日韓関係は経済・文化・外交等においてますます重要性が増しています。このようなアジア交流時代の重要性を踏まえて韓国語コースでは、英語+韓国語というカリキュラムによりバランスのとれた語学教育を実施しております。

ネイティブ講師による実践的な授業では、会話力・発音等が自然に身につきます。1年次は文法・会話・発音等の基礎を学び、ハングル能力検定3級以上の力をつけます。2年次には、より実践的で総合的な学習により、ハングル能力検定準2級以上・韓国語能力試験4級以上を目指します。

また韓国語はもとより、料理実習や韓国文化等の授業を通して隣国の文化や歴史に関心を持ち、日韓の相互理解を深める人材育成をめざしています。

<専攻コース>

- 語学専攻
- 韓国大学編入専攻

めざす資格・検定

「ハングル」能力検定準2級、韓国語能力試験5級、TOEIC650点以上、実用英語技能検定2級以上、ビジネス能力検定2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上

アジア／ヨーロッパ言語科

韓国語コース

科目名		履修学年・学期			1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3							15
	EIC (E.F)	4	4	2							10
	EIC (E.P)							4	4	2	10
	EIC (I.O)							4	4	2	10
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2								4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2							2	2		4
	TOEIC講座 1A	2	2	1*							4(1*)
	TOEIC講座 1B	2	2	1*							4(1*)
	TOEIC講座 2							2*	2*		(4*)
	英語基礎演習(英文法)	2	2								4
	キャリア開発	2	2	1	2	2					9
ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1							5	
専門科目	韓国語文法	6	4	1							11
	韓国語作文		2								2
	韓国語会話	4	4	1							9
	韓国語検定講座 1	2	2	1							5
専攻科目 韓国語 編入	韓国語上級文法							2	4		6
	韓国語上級会話							4	4		8
	韓国語検定講座 2							4	2		6
	韓国語小論文							2	2		4
	韓国語応用文法							2	2		4
	韓国語プレゼンテーション							2	2		4
	韓国語ディスカッション								2		2
	韓国語検定講座 2							4	2		6
選択科目				2						2	4
合計		80			50			130 選択科目 ※ (6*)			

※単位取得した場合、選択科目としてみなします。

アジア/ヨーロッパ言語科

インドネシア語コース

ベトナム語コース

タイ語コース

2年間のコースを通し、今後益々の発展と日本との関係を深める東南アジアの言語を習得します。話す、聞く、読む、書く、の4技能を身につけます。東南アジアの文化、芸能、歴史、政治、経済に触れ、2か国の架け橋となる人材を育成します。

このコースでは、各コースとも約6か月（現地のカレンダーに合わせるため、その年度やコースにより異なる）の現地留学（現地実地研修）が必修です。日本の学院内の勉強だけではなく東南アジアに自ら身を置くことで、語学力に加え、文化交流を通じて、真のグローバル人材を目指します。言語、文化や慣習の違いによる異文化体験を経験することで、より各国の事情に精通した人材になることを目標としています。

語学検定試験として、タイ語コースでは実用タイ語検定試験 3 級合格、インドネシア語コースではインドネシア語技能検定試験 D 級取得を目指し、検定対策も行います。ベトナム語コースではベトナム検定 3 級を目指します。

各大学等主催で実施されているスピーチコンテストへの参加をすることで、学習してきた各自の語学力を試すことも行います。

- ネイティブ教員の指導の下、しっかりした発音を身に付ける。
- 日本人教員と共に、文法の基礎を習得する。（一年次）
- 表現能力を徐々にレベルアップし、無理なく着実にコミュニケーション力を高める。
- 新聞やニュースで取り上げている話題を読み解き、自分の意見を伝える。
- 企業や文化も学習し、各国の背景や歴史等も学ぶことで現地での対応力を身に付ける。
- 海外でもお互いを尊重し活躍できる対応力、柔軟性、問題解決力等を養います。

めざす資格・検定

インドネシア語技能検定 D 級、タイ語実用検定 3 級、TOEIC 650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ビジネス能力検定 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ・表計算部門）2 級以上

アジア／ヨーロッパ言語科
インドネシア語・ベトナム語・タイ語コース

科目名		履修学年・学期			1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6								12
	EIC (E.F)	4	4								8
	EIC (E.P)					4	2				6
	EIC (I.O)					4	2				6
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2								4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2					2					2
	TOEIC講座 1A	2	2								4
	TOEIC講座 1B	2	2								4
	TOEIC講座 2					2					2
	英語基礎演習(英文法)	2	2								4
	キャリア開発	2	2								4
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2								4
専門科目	専攻語 読解	2	2			2					6
	専攻語 作文	2	2			2					6
	専攻語 発音・会話	2	2								4
	専攻語 上級会話					2					2
	専攻語 Listening	2	2								4
	Language for Business					2					2
	東南アジア文化・企業研究	2	2			2					6
	専攻語検定講座	4	4			4					12
	文化・語学実地研修『留学』				34						34
選択科目									2		2
合計		72			34			32			138

児童英語教育科

小学校5・6年生の英語教科化に伴い、児童英語教師の需要は高まっています。児童英語教育科が目指すのは、即戦力となる児童英語教師の育成。そのために大事にしているのは「英語力」「指導力」「コミュニケーション能力」の3つの力です。1年次に子どもに英語を教えるための指導法をしっかりと学び、2年次に教育現場での英語活動実習を行うことにより、無理なく確実に実践力を身につけることができるプログラムとなっています。カリキュラムを修了すると、「小学校英語指導者資格(J-SHINE認定)」が取得できますので、英語にプラスしたあなたの専門性をもつことができます。また、卒業後、提携大学などに編入をして教員免許を取り、小学校や幼稚園で「英語が教えらる先生」として活躍する道もあります。

児童英語教育科の学生が共通して持っているのは、「子どもが好き」「英語が好き」という気持ち。そんな仲間と一緒に子どもに英語を教える楽しさを学び、共に成長していきましょう。

めざす資格・検定

TOEIC 700点以上、実用英語技能検定2級以上、ビジネス能力検定ジョブパス2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上、小学校英語指導者資格(J-SHINE認定)、幼稚園教諭一種免許状(大学編入学後)、小学校教諭一種免許状(大学編入学後)

児童英語教育科											
科目名		履修学年・学期			1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期				
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3						15	
	EIC (E.F)	4	4	2						10	
	EIC (E.P)				4	4	2			10	
	EIC (I.O)				4	4	2			10	
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2							4	
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2	2				4	
	TOEIC講座 1A	2	2	1						5	
	TOEIC講座 1B	2	2	1						5	
	TOEIC講座 2				2	2				4	
	英語基礎演習(英文法)	2	2							4	
	キャリア開発	2	2	1	2	2				9	
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1						5	
専門科目	発音クリニック	2	2							4	
	English Usage	2	2							4	
	コミュニケーションスキル	2	2							4	
	児童英語指導法 A	2	2							4	
	児童英語指導法 B	2	2							4	
	Teaching Basics			1						1	
	児童英語指導演習			1						1	
	初等教育法			1						1	
	インターンシップ				2	2				4	
	初等英語教育概論				2					2	
	教育演習					2				2	
	Storytelling				2	2				4	
	子どもの発達と学習				2	2				4	
専攻科目	児童英語教師専攻	Effective Teaching Skills						2	2		4
	教員免許取得大学編入専攻 (幼稚園・小学校)	初等教育研究法						2	2		4
選択科目								2		2	
合計		76			54					130	

国際ビジネスキャリア科

この学科では、入学時より卒業後の進路を明確に定め、ビジネス英語はもちろん、マーケティングやプレゼンテーションについて学びさらにフィールドワーク等の実践的な授業を通して、自立して活躍できるスキルを身につけます。

また、企業研究や、国内・海外の企業インターンシップを導入し、さまざまなビジネスシーンに対応でき、企業の即戦力となる人材を育成します。

神田外語大学の国際コミュニケーション学科国際ビジネスキャリア専攻の授業内容も導入しているため、編入後の単位互換だけでなく、大学の教員が実際に授業を担当するものもあります取得を目指す資格として、簿記検定 3 級以上、TOEIC700 点以上を目標としています。

めざす資格・検定

TOEIC 700 点以上、TOEIC スピーキングテスト 120 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、日商ビジネス英語検定 2 級以上、ビジネス能力検定ジョブパス 2 級以上、日商ビジネス検定 2 級以上、ビジネス文書検定 2 級以上、MOS (Word, Excel) 検定、秘書技能検定試験 2 級以上日商簿記検定 3 級以上、日本語検定 2 級以上

国際ビジネスキャリア科								
科目名	履修学年・学期	1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3				15
	EIC (E.F)	4	4	2				10
	EIC (E.P)				4	4	2	10
	EIC (I.O)				4	4	2	10
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2					4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2	2		4
	TOEIC講座 1A	2	2	1				5
	TOEIC講座 1B	2	2	1				5
	TOEIC講座 2				2	2		4
	英語基礎演習(英文法)	2	2					4
	キャリア開発	2	2	1	2	2		9
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1				5
専門科目	ビジネス英語入門	2	2					4
	English for Business Career				2	2		4
	財務会計	4	4					8
	財務分析			2				2
	中国文化コミュニケーション講座				2	2		4
	キャリア研究	2	2					4
	企業研究	2	2	1				5
	ビジネスリサーチ				2	2		4
企業英語				2	2		4	
ビジネス研究演習 (ゼミ)				2	2		4	
選択科目							2	2
合計		76			54			130

国際観光科

景気変動や国際情勢に左右される観光業では逆境に強い人材が必要です。

通訳ガイドや海外添乗員として通用する「英語運用能力」、お客様を思い考える「ホスピタリティ・マインド」、魅力的なツアーをつくる「発想力」で物事に対応する力を身に付けます。

「観光資源」を学び、日本や海外の文化、歴史、地理、芸術、風習、行事等コミュニケーションのきっかけとなる『教養』を深めます。

旅行業で働く上での基礎知識となる、業法・約款、出入国法令等を学び、国家資格取得を目指します。

授業で学んだ知識を実際に使える力とするために、旅行会社において、現役スタッフの指導の元、「カウンターセールス実習」、「法人営業活動」、「添乗実務での実践的な取り組み」を行います。

旅の演出家として、お客さまの思い出創りに携わる一つひとつの取組が、やがては国際平和へと結びついていくことでしょう。

めざす資格・検定

通訳案内士(国家資格)、総合・国内旅行業務取扱管理者試験(国家資格)、総合・国内旅程管理主任者資格、観光英語検定2級、旅行地理検定国内2級・海外3級以上、世界遺産検定3級以上、TOEIC 650点以上、実用英語技能検定2級以上、中国語検定4級以上、ビジネス能力検定ジョブパス2級以上、コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算部門)2級以上

国際観光科									
科目名		履修学年・学期		1年次			2年次		単位
				1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3				15	
	EIC (E.F)	4	4	2				10	
	EIC (E.P)				4	4	2	10	
	EIC (I.O)				4	4	2	10	
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2					4	
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2	2		4	
	TOEIC講座 1A	2	2	1				5	
	TOEIC講座 1B	2	2	1				5	
	TOEIC講座 2				2	2		4	
	英語基礎演習(英文法)	2	2					4	
	キャリア開発	2	2	1	2	2		9	
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1				5	
専門科目	旅行業法	2						2	
	旅行業約款	2						2	
	国内旅行実務	2						2	
	国内観光資源	2						2	
	ツアーコンダクター実務	2	2					4	
	海外旅行実務(アウトバウンド・ツーリズム)		2					2	
	海外観光資源		2					2	
	日本と世界の事象		2		2	2		6	
	通訳ガイド実務(インバウンド・ツーリズム)				2	2		4	
	English for Tourism Careers				2	2		4	
	中国語トラベル会話/韓国語トラベル会話 (言語を選択)				2	2		4	
	業界・企業研究		2	1				3	
ツアープランニング			2	2	2		6		
選択科目						2	2		
合計				76		54	130		

国際ホテル科

国際ホテル科では、「英語コミュニケーション力」と「専門知識」、「ホスピタリティ・マインド」と持つホテル業界に必要とされ、将来に渡って活躍できる人材を育成いたします。

ホテル業界で活躍するためには語学力は必須。外国人教員による英会話の授業やホテル英語の授業を通して確実に英語力を伸ばすとともに、中国語または韓国語を第二外国語として学びます。

最高のおもてなしを提供するために必要な知識やスキルを習得し、英語によるホテルインターンシップや国内外のホテルでの実務研修で実践するとともに、主体性とコミュニケーション力を身につけ、自ら成長できる力を持つホテルスタッフをめざします。

めざす資格・検定

TOEIC 650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、ホテルビジネス実務検定ベーシックレベル 1 級、3 級ブライダルコーディネーター技能士、マナー・プロトコール検定 3 級、サービス介助基礎研修、秘書技能検定 2 級、ビジネス能力検定ジョブパス 2 級、中国語検定準 4 級以上、韓国語能力検定 (TOPIK) 1 級以上、観光英語検定試験 2 級以上、コンピュータサービス技能評価試験 (ワープロ・表計算部門) 2 級以上

国際ホテル科								
科目名	履修学年・学期	1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3				15
	EIC (E.F)	4	4	2				10
	EIC (E.P)				4	4	2	10
	EIC (I.O)				4	4	2	10
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2					4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2	2		4
	TOEIC講座 1A	2	2	1				5
	TOEIC講座 1B	2	2	1				5
	TOEIC講座 2				2	2		4
	英語基礎演習(英文法)	2	2					4
	キャリア開発	2	2	1	2	2		9
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1				5
専門科目	ホテル英会話	2	2	1*	2	2		9*
	ホテルビジネス	2	2	1*				5*
	料飲オペレーション	2	2					4
	ユニバーサルホスピタリティ	2						2
	ホテリアデザイン		2					2
	ビジネスマナー	2						2
	社会時事と一般常識		2	1*				3*
	宿泊実務&マネジメント				2	2		4
	ブライダル概論				2	2		4
	異文化理解とプロトコール				2			2
	社会人基礎力育成					2		2
	中国語会話/韓国語会話 (言語を選択)				2	2		4
	ホテル実務研修* (希望制)			(3*)				(3*)
選択科目						2	2	
合計		76			54			130

※1年次3学期は、専門科目 [ホテル英会話] [ホテルビジネス] [社会時事と一般常識] または [ホテル実務研修] を選択し履修する。

国際エアライン科

エアラインの仕事の醍醐味とは、チームで仕事に取り組む達成感を得られること、困難な状況を解決できた時の充実感を味わえること、様々な人との出会いを通じて成長しつづけられることです。

この学科では、エアライン業界への就職を目指す皆さんの夢を実現するため、総合的に準備を行っていきます。入学直後から数多くの課題に取り組んでいくため、学校生活は決して楽なものではありません。しかし、目の前の目標を一つずつ達成してということは、夢の実現に向けて着実なステップアップとなります。

たくさんの知識や経験を得ることで、“社会にでてから即戦力として活躍できる人材”をめざしていきましょう。

※国際エアライン科は、「キャビンアテンダントコース（CA コース）」と「グラウンドスタッフコース（GS コース）」に分かれます。

めざす資格・検定

TOEIC 650 点以上、実用英語技能検定 2 級以上、観光英語検定 2 級以上、ビジネス能力検定ジョブパス 2 級以上、ニュース検定 2 級、コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ・表計算部門）2 級以上

国際エアライン科

科目名		履修学年・学期			1年次			2年次			単位
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	EIC (C.S)	6	6	3							15
	EIC (E.F)	4	4	2							10
	EIC (E.P)				4	4	2				10
	EIC (I.O)				4	4	2				10
	Hybrid English Learning Program (HELP) 1	2	2								4
	Hybrid English Learning Program (HELP) 2				2	2					4
	TOEIC講座 1A	2	2	1							5
	TOEIC講座 1B	2	2	1							5
	TOEIC講座 2				2	2					4
	英語基礎演習(英文法)	2	2								4
	キャリア開発	2	2	1	2	2					9
	ビジネスソフトトレーニング (BST)	2	2	1							5
専門科目	イメージコンサルティング 1	2	2	1							5
	社会人基礎力養成講座 1	2	2	1							5
	時事研究	2	2	1							5
	美しい日本語講座	2	2	1							5
	エアライン業界研究	2	2	1							5
	イメージコンサルティング 2				2	2					4
	社会人基礎力養成講座 2				2	2					4
	英語面接・接遇英語				2						2
	TOEIC SPEAKING				2	2					4
接遇中国語/接遇韓国語 (言語を選択)				2	2					4	
選択科目									2		2
合計		78			52						130

グローバルコミュニケーション科

1年次に総合英語力を固め、2年次には英語で経済、マーケティング、アントレプレナーシップ、国際関係等を学びます。卒業時には全員がグローバル企業の即戦力となり得る英語力、創造力、問題解決能力を身に付けることが目標です。

卒業要件 TOEIC800 点以上

- 目標 900 点

ノートパソコンの持参

- シラバス、課題提出はオンライン。
- 授業でインターネット、Word、Excel、PowerPoint を使用。
- プログラミングを必修で学びます。

卒業制作プレゼンテーション

2年次必修科目。企業との連携の中で、マーケティング実習を通し、英語プレゼンテーションを制作、発表します。

全員が TOEIC900 点を目標とし、凝縮した 2 年間の中でそれぞれのゴールを目指します。日本人としてのアイデンティティを大切にしながら、礼節と大胆さを併せ持つ、次世代のグローバル日本人を育成します。

※学科独自の特徴が多いので、出願には説明会への参加証明書が必要です。

めざす資格・検定

卒業要件：TOEIC 800 点以上。

目標：TOEIC 900 点以上、実用英語技能検定 1 級、TOEIC Speaking 190 点以上、TOEIC Writing 190 点以上。Oracle Certified Java Programmer、Siwer SE
進路に応じ、各自必要な資格取得を目指し、学習プランを立て、実践。

グローバルコミュニケーション科

科目名		履修学年・学期	1年次			2年次			単位
			1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	
共通科目	English	English Grammar	2	2					4
		Reading & Writing *	4	4					8
		Listening & Speaking *	4	4					8
		English Interview * (英語面接対策)	2	2					4
		プレゼンテーション概論 *	2	2					4
		English Usage (英語検定対策)	2	2		2	2		8
		English Usage S&W * (英語検定対策スピーキング&ライティング)				2	2		4
	Liberal Arts	日本語コミュニケーション	2	2					4
		Career Design (キャリア・デザイン)	2	2					4
		Programing 1	4	4					8
		History & Culture *	2	2		2	2		8
		Global Issues * (国際問題)	2	2		2	2		8
		Accounting * (会計)				2	2		4
		Debate * (ディベート)				2	2		4
	Guided Research	学習戦略	2	2	2	2	2		10
卒業制作					3	4		7	
ア シ ン ト ブ レ コ プ ー レ ス ナ ー	Entrepreneurship	Entrepreneurship * (起業)	2	2		2	2		8
		Marketing * (マーケティング)	2	2		2	2		8
		Start-ups * (ビジネス構想)				2	2		4
		Economics * (経済学)				2	2		4
		Management * (マネジメント)				2	2		4
		Programing 2				4	4		8
		Intership または選択科目			14			●	14
国 際 協 力 カ コ ー ス	International Development	International Development Studies * (国際開発論)	2	2		2	2		8
		Theory of International Cooperation * (国際協力論)	2	2		2	2		8
		Medical and Risk Management (医療・危機管理)				2	2		4
		Data Analysis (データ分析)				2	2		4
		Area Studies (地域研究)				2	2		4
		Development Method(PCM、PDM) * (開発手法)				4	4		8
		Field Trip または選択科目			14			●	14
合計			84			63			147

*の科目は英語で授業を行います。 ●選択科目においては、1年次の不足単位を2年次に取得することができます。

留学科

海外大学3年次編入コース

The courses KIFL/ISP is authorized to offer are designed to meet U.S. university General Education (GE) requirements, which are part of the requirements of their BA / BS degree.

Upon completion of this program, students will have completed courses in two areas:

(1) Core Subjects (Credit-Bearing course)

The students can earn up to 70 transfer credits (including two summer courses) which fulfill the degree requirements in GE, Major or elective categories of U.S. university.

(2) Supporting Subjects (Non-credit course)

These course are designed to support students:

- a) to bring them up to university standards in terms of their English skills,
- b) to insure students survival in the university classroom by stressing particular study skills, such as “Note-Taking”, “College-level Reading and Vocabulary”, and “Critical Thinking” skills.

めざす資格・検定

TOEFL ITP 500 点以上、TOEFL iBT 61 点以上、IELTS 5.5 点以上
--

主な進路

二年制大学編入

グロスモント・カレッジ、エルカミーノ・カレッジ、カレッジ・オブ・セントラルフロリダ、カピオラニ・コミュニティカレッジ、ミラコスタ・カレッジ、パロマー・カレッジ、モレインバレー・コミュニティカレッジ 他
--

四年制大学編入

カリフォルニア州立大学（フレズノ校、サンマーコス校、サクラメント校、ノースリッジ校、ベーカーズフィールド校、モントレイベイ校、サンフランシスコ州立大学、ハンボルト州立大学 他）、ニューヨーク市立大学（スタテンアイランド校、ジョン・ジェイ・カレッジ校、バルーク校 他）、ニューヨーク州立大学（アルバニー校 他）その他（米国：ソルズベリー大学、オーバーン大学、ノースアラバマ大学、ネブラスカ大学カーニー校、セントラル・ワシントン大学／カナダ：カモスンカレッジ、アルゴマ大学／オーストラリア：サンシャイン・コースト大学）など

留学科・3年次編入コース

科目名		履修学期		1年次				2年次			合計	大学 移行 単位
				1学期	2学期	*1 3学期	小計	4学期	5学期	小計		
I 留 学 準 備 科 目	NTG	2	3	1.5	6.5				6.5			
	RVD	2	2	1.5	5.5		3	3	8.5			
	TFL	4	4	2.5	10.5	4	2	6	16.5			
	CG			1	1				1			
	ORT	1	2	1	4	2	1	3	7			
小計		9	11	7.5	27.5	6	6	12	39.5			
II 大 学 単 位 認 定 科 目	ARTH 11					3	3	6	6	3		
	CFS 38					5		5	5	3		
	COMM 3		5		5				5	3		
	COMM 7						5	5	5	3		
	CSCI 5	3	3		6				6	3		
	ECON 40			2.5	2.5				2.5	3		
	ECON 50					3	3	6	6	3		
	EES 1 (w. Lab.)	3	3		6				6	4		
	ENGL 10	4	2	2	8				8	3		
	ENGL 20					3	3	6	6	4		
	GEOG 2	5			5				5	3		
	HIST 11	2	3		5				5	3		
	HIST 12			3	3				3	3		
	HUM 11		5		5				5	3		
	LING 6					5	5	10	10	3		
	LING 10						5	5	5	3		
	MATH 45	3	3		6				6	3		
	MATH 100 (STAT100)			3	3				3	3		
MUS 9	5			5				5	3			
PHIL 25					5		5	5	3			
SOC 1					3	3	6	6	3			
小計		25	24	10.5	59.5	27	27	54	113.5	65		
合計		34	35	18	87	33	33	66	153	65		

注) *1 3学期の実学習時間は、表中の履修単位数の倍数となります。(例) ENGL 10 2×2=4時間分

留学科

コミュニティ・カレッジコース（2020年度生）

The courses KIFL/ISP is authorized to offer are designed to meet community college General Education (GE) requirements, which are part of the Associate's degree requirements of affiliated community colleges in the USA.

Upon completion of this program, students will have completed courses in two areas:

(1) Core Subjects (Credit-Bearing course)

The students can earn up to 40 transfer credits (including two summer courses) which fulfill the requirements of GE or other Associate's degree categories.

(2) Supporting Subjects (Non-credit course)

These course are designed to support students:

- a) to bring them up to community college standards in terms of their English skills,
- b) to insure students survival in the community college classroom by stressing particular study skills such as "Note-Taking", "College-level Reading and Vocabulary", and "Critical Thinking" skills.

めざす資格・検定

TOEFL ITP 500 点以上、TOEFL iBT 61 点以上、IELTS 5.5 点以上

主な進路

二年制大学編入

ペニンシュラ・カレッジ、カピオラニ・コミュニティカレッジ、ミラコスタ・カレッジ、パロマー・カレッジ

二年生大学卒業後

- (1) ワシントン州、カリフォルニア州またはハワイ州の4年制大学3年次編入
- (2) 米国内でのOPT
- (3) 日本での就職（就職活動サポートあり）
- (4) 日本の大学編入（編入サポートあり）

留学科・コミュニティカレッジコース（13期・2020年度生）

科目名		履修学期				合計	CC 移行 単位
		1学期	夏季 講座	2学期	*1 3学期		
I 留 学 準 備 科 目	NTG	2		3	1.5	6.5	
	RVD	2		2	1.5	5.5	
	TFL	4		4	2.5	10.5	
	CG				1	1	
	ORT	1		2	1	4	
小計		9		11	7.5	27.5	
II 大 学 単 位 認 定 科 目	COMM 122			5		5	3
	CSCI 110	3		3		6	3
	ECON 121				2.5	2.5	3
	ENGL 120	4		2	2	8	3
	GEOG 130	5				5	3
	GEOL 110/111	3		3		6	4
	HIST 109				3	3	3
	HUM 120			5		5	3
	MATH 100				3	3	3
	MATH 120	3		3		6	3
	MUS 110	5				5	3
	SPAN 120	2		3		5	5
	* BIOL 120 (w. Lab.)		5			5	3
* POSC 121		5			5	3	
小計		25	10	24	10.5	69.5	(40~45) *2
合計		34	10	35	18	97	(40~45) *2

注) 1* 3学期の実学習時間は表中の履修単位数の倍数となります。

(例) ENGL120 2×2=4時間分

注) 2* 提携CCへの移行単位は、大学および現地での専攻学科により異なります。

2年次
提携CCの卒業規定に基づき、必要な科目を履修して卒業単位を修得。 (卒業単位は専攻によって異なる)
提携CCで修得した単位の一部は所定の手続きを経て、以下の7科目に振り分けられ、学院の単位として認定されます。 1 リーディング&ボキャブラリー 2 アイディアズ&オピニオンズ 3 アクティブ・ディスカッション 4 異文化コミュニケーション 5 スタディガイド&リサーチ1、2 6 一般教養科目 (2科目) 7 その他の専攻科目

英語基礎養成科

この学科では、一年間かけてじっくりと英語の基礎力を身に付けます。「読む、書く、話す、聞く」の4つの要素を基礎レベルから総合的に学び、実用英語検定2級以上又はTOEIC500点以上を目指します。

また、学習カウンセリングの時間を授業に設け、学習アドバイザーが一人ひとりの学習状況や進路相談に対応し、英語力向上のための適切な学習法を指導します。

在学中にTOEIC500点または、英検準2級以上を取得し、且つ好成績や別途必須条件を満たした者は神田外語学院英語専攻科の2年次への編入学をすることができます。

めざす資格・検定

実用英語技能検定2級以上、TOEIC500点以上

その他、学生一人ひとりが自分の目的に合わせ、必要な資格を取得します。

英語基礎養成科						
履修学年・学期		1年次			単位	
		1学期	2学期	3学期		
専 門 科 目	科目名	1学期	2学期	3学期	単位	
		基礎英会話 A	4	4	2	10
		基礎英会話 B	4	4	2	10
		読解・語彙演習	4	4	2	10
		文法・作文演習	4	4	2	10
		リスニング演習	4	4	2	10
		実用英語技能検定対策講座	2	2	1	5
		日本語コミュニケーション	2	2		4
		学習カウンセリング(HR)	2	2	1	5
		VISTA(個別自立学習)	2	2		4
		基本表現演習	2	2	1	5
		発音クリニック	2	2	1	5
	合計	32	32	14	78	

〔2〕 選択科目

1・2 学期に開講されるキャリアデザイン等のキャリア科目には、単位が付与されます。また、3 学期にも、様々な選択科目が開講されます。(3 学期選択科目の詳細については、2 学期に KIFL Info-web に掲載される自由選択科目履修登録ガイドブックを参照すること。)

〔3〕 その他の単位認定制度

1. 短期留学プログラム

A. 団体参加型海外留学

在学中に学院企画主催の海外研修に参加した場合、個人で単位認定申請をする必要はありません。(P26～28 参照)

科目名		
春季イギリス研修		
履修年次	単位数	備考
1 年生のみ	3 単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
3 月中旬～4 月上旬の春休み中に実施される。ホームステイをしながら語学学校に通う。		

科目名		
春季スペイン研修		
履修年次	単位数	備考
1 年生(スペイン語コース)	5 単位もしくは 7 単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
3 月の 1 ヶ月間に実施される。ホームステイ及び寮で滞在しながら文化・語学研修に通う。		

科目名		
春季中国研修		
履修年次	単位数	備考
1 年生(中国語コース)	5 単位もしくは 7 単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
3 月初旬～3 月中旬に実施される。大学の寮に滞在しながら大学の文化・語学研修に通う。		

科目名		
春季フランス研修		
履修年次	単位数	備考
1、2年生	6単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
3月初旬～3月下旬に実施される。アパートホテルに滞在しながら、英語でフランスの文化・ビジネスなどを学ぶ。0からのフランス語授業もあり。		

科目名		
夏季アイルランド研修		
履修年次	単位数	備考
1、2年次いずれか	3単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
毎年7月下旬～8月下旬の夏休み中に約1ヶ月間実施する。ホームステイをしながら語学学校に通う。		

科目名		
現地ガイド ブルネイ研修		
履修年次	単位数	備考
1、2年生	包括認定	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
12月下旬～3月中旬の約3か月間実施。ブルネイ王国の現地大手旅行会社にて、旅行客の送迎、観光案内をするお仕事です。		

科目名		
ベトナム研修		
履修年次	単位数	備考
1、2年生	2単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
12月中旬から下旬の約10日間実施。ホーチミンにある日系旅行会社にて、観光マーケティングと市内街歩きマップの作成。現地学校訪問、航空会社、ホテル訪問が含まれます。		

科目名		
スリランカ研修		
履修年次	単位数	備考
1、2年生	2単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
3月初旬～3月下旬に実施。日本人向けのフリーマガジンの広告営業とライターとのインターンシップです。		

科目名		
ホノルル研修		
履修年次	単位数	備考
1、2年生	2単位	期間および実習時期は変更の可能性あり
科目内容		
3月初旬～3月下旬に実施。JTB 指導の元、ハワイ最大級の世界文化交流イベント『ホノルル・フェスティバル』の運営や通訳アシスタント業務です。		

B. 個人参加型海外留学

在学中に個人で海外研修に参加した場合、書類の申請をもって単位が申請される。

科目名		
個人参加海外短期留学（個人参加型）		
履修年次	単位数	備考
参加プログラムにより制限あり	参加プログラムにより異なる	参加条件および単位認定については23ページを参照すること

2. 各種検定・資格認定試験

単位認定一覧

神田外語学院入学後に取得、または合格した検定、資格試験については、申請により選択科目分単位として認定されます（申請時期は2月・9月を予定）。ただし、認定される試験及び単位数については、変更されることがあります。

現在認定している検定試験級・資格試験及び認定単位数は以下のとおりです。

実用英語技能検定試験 ※CBT、S-CBT も可			
1級：6単位	準1級：4単位	2級：2単位	準2級：1単位

国際連合公用語英語検定試験（国連英検）					
特A級：8単位	A級：6単位	B級：4単位	C級：3単位	D級：2単位	E級：1単位

工業英語能力検定試験			
2級：5単位	準2級：4単位	3級：2単位	4級：1単位

秘書技能検定試験			
1級：4単位	準1級：3単位	2級：2単位	3級：1単位

ビジネス能力検定試験 ジョブパス ※CBTも可		
1級：4単位	2級：2単位	3級：1単位

コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ／表計算		
1級：4単位	2級：2単位	3級：1単位

TOEIC スピーキングテスト		
180以上：6単位	150以上：4単位	120以上：2単位

TOEIC ライティングテスト		
190以上：6単位	160以上：4単位	130以上：2単位

観光英語検定試験		
1級：4単位	2級：2単位	3級：1単位

日商簿記検定 ※CBTも可		
1級：6単位	2級：4単位	3級：2単位

旅行業務取扱管理者試験	
総合：6単位	国内：4単位

全国通訳案内士試験
合格：8単位

貿易実務検定試験			
A級：6単位	準A級：5単位	B級：4単位	C級：2単位

サービス接客検定試験			
1級：4単位	準1級：3単位	2級：2単位	3級：1単位

CBS（国際秘書）検定試験	
ファイナル：6単位	プライマリー：4単位

マイクロソフトオフィススペシャリスト Word / Excel / Power Point
合格：2単位

日本語検定試験		
1級：4単位	2級：2単位	3級：1単位

DELF			
B2：6単位	B1：4単位	A2：3単位	A1：2単位

実用フランス語検定試験				
準1級：6単位	2級：4単位	準2級：3単位	3級：2単位	4級：1単位

DELE			
B2：4単位	B1：3単位	A2：2単位	A1：1単位

スペイン語技能検定試験			
3級：4単位	4級：3単位	5級：2単位	6級：1単位

HSK（漢語水平考試）			
6級：4単位	5級：3単位	4級：2単位	3級：1単位

中国語検定試験			
準1級：4単位	2級：3単位	3級：2単位	4級：1単位

TOPIK（韓国語能力試験）				
6級：5単位	5級：4単位	4級：3単位	3級：2単位	2級：1単位

ハンゲル能力検定試験				
準1級：5単位	2級：4単位	準2級：3単位	3級：2単位	4級：1単位

インドネシア語技能検定試験			
A級：4単位	B級：3単位	C級：2単位	D級：1単位

実用タイ語検定試験			
2級：4単位	準2級：3単位	3級：2単位	4級：1単位

医療通訳技能検定試験	
1級：4単位	2級：3単位

世界遺産検定 ※CBTも可		
1級：3単位	2級：2単位	3級：1単位

各種検定・資格試験について

※各検定試験の日程等はホームページで確認してください。

実用英語技能検定	(財) 日本英語検定協会 http://www.eiken.or.jp/
<p>小学生から社会人まで幅広い人を対象とした英語検定試験です。「読む」「書く」「聞く」「話す」の技能を総合的に測るもので、1級・準1級・2級・準2級・3級・4級・5級の7ランクに分かれます。文部科学省後援の試験です。</p>	

秘書技能検定	(財) 実務技能検定協会 http://www.kentei.or.jp/
<p>秘書技能とは、職場で必要とされるあらゆる職務技能試験を一言で表現したものです。試験は1級・準1級・2級・3級のレベルに分かれ、年3回（6月・11月・2月）に行われます。文部科学省後援の試験です。</p>	

ビジネス能力検定ジョブパス CBT	 (財) 職業教育・キャリア教育財団 http://www.sgec.or.jp/index_new.cgi
<p>社会人に必要な仕事の能力を評価する試験です。業種・業界に関わらず、仕事に必要な基本的な知識が問われます。就職希望者は1年次に3級を、2年次に2級を受験するのが適当です。文部科学省後援の試験です。</p>	

観光英語検定	全国語学ビジネス観光教育協会 http://www.zgb.gr.jp/
<p>観光・旅行関係の分野を通して、外国人とのコミュニケーションを図ることを目的とした、英語運用能力試験です。1級・2級・3級のレベルに分かれ、毎年2回実施されます。</p>	

全国通訳案内士試験	日本政府観光局 (JNTO) http://www.jnto.go.jp/jpn/
<p>毎年8～12月に筆記試験と口述試験が実施されます。この試験においては、語学能力はもちろん通訳ガイドとして必要な、経済・地理・歴史・文化等の幅広い知識が要求されます。国家試験です。</p>	

総合旅行業務取扱管理者試験	(社) 日本旅行業協会 http://www.jata-net.or.jp/
<p>旅行業務取扱管理者には『総合旅行業務取扱管理者』と『国内旅行業務取扱管理者』の2種類あり、総合は国内旅行と海外旅行、両方を取り扱う事ができます。旅行業者の業務に必要な知識と能力について行われる国家試験です。</p>	

国内旅行業務取扱管理者試験	(財) 全国旅行業協会 http://www.anta.or.jp/
<p>旅行業務取扱管理者には『総合旅行業務取扱管理者』と『国内旅行業務取扱管理者』の2種類あり、国内は国内旅行のみを取り扱う事ができます。旅行業者の業務に必要な知識と能力について行われる国家試験です。</p>	

TOEIC	(財) 国際ビジネスコミュニケーション協会 http://www.toEIC.or.jp/iibc.html
<p>身近な内容からビジネスに至る内容まで、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価するテストです。現在、世界約160ヶ国で行われており、企業や学校において様々な用途や目的で活用されています。</p>	

TOEFL	国際教育交換協議会 (CIEE) http://www.cieej.or.jp/
<p>英語を母国語としない人達の英語力の運用能力を測る試験です。現在、アメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリアなど、世界各国の英語圏の大学に正規留学する際に必要となるスコアです。</p>	

2021年度 資格検定試験 実施予定表

受験申込日時の詳細については随時、KIFL Info-web に掲示します。

以下検定試験は学内で申し込みができます。(一部検定試験は学内で実施予定)

	第1回試験	第2回試験	第3回試験
実用英語技能検定試験	KIFL Info-web に 掲示します。	KIFL Info-web に 掲示します。	※当学院での団体 申込は行いません。 ん。
秘書技能検定試験	6/13	11/14	2/6
観光英語検定試験	6/28 ※学院では実施し ません。申込受付 のみ。	10/25 ※学院では実施し ません。申込受付 のみ。	実施なし
ビジネス能力検定試験 ジョブパス CBT	数回予定していますが、実施日程等は KIFL Info-web に掲示 します。		
学内任意 TOEIC			

公開 TOEIC 受験日

※申込日程等は後日お知らせします。

試験回	試験日
第266回(午前)・第267回(午後)	2021年4月25日(日)
第268回(午前)・第269回(午後)	2021年5月23日(日)
第270回(午前)・第271回(午後)	2021年6月20日(日)
第272回(午前)・第273回(午後)	2021年7月11日(日)
第274回(午前)・第275回(午後)	2021年8月22日(日)
第276回(午前)・第277回(午後)	2021年9月12日(日)
第278回(午前)・第279回(午後)	2021年10月3日(日)
第280回(午前)・第281回(午後)	2021年10月24日(日)
第282回(午前)・第283回(午後)	2021年11月28日(日)
第284回(午前)・第285回(午後)	2021年12月19日(日)
第286回(午前)・第287回(午後)	2022年1月30日(日)
第288回(午前)・第289回(午後)	2022年2月27日(日)
第290回(午前)・第291回(午後)	2022年3月20日(日)
(財)国際ビジネスコミュニケーション協会 http://www.toEIC.or.jp	